



乳幼児とのふれあい

子育てって喜びも多いけれど、大変だと感じることも…。でも、多くの人に支えられ関わってもらうことでさらに楽しさを感じたり、つらさを乗り越えられることもあります。関わる側にとっても乳幼児と接することは楽しく、命の尊さを実感することができます。こうした機会を提供している西区保育・子育て支援センター（ちあふる・にし）の取り組みをご紹介します。



次世代育成支援

近年、少子化に伴い、乳幼児と接する機会の少ない子どもが増えています。小・中学生や高校生を対象に、乳幼児とふれあう楽しさや命の尊さ、男女が共に育児に関わることの大切さなどを伝える「次世代育成支援事業」に取り組んでいます。

6月29日
柏中学校2年生職業体験



・最初は戸惑ったけど、子どもたちがたくさん寄ってきてくれて、うれしかったです。
・妊婦ジャケットを着たり、小さな子の相手をしてみて、母さん大変だったんだろうなと思いました。育ててくれて感謝しています。

保育体験

子どもたちに大人気でした。



お姉ちゃんに靴下はかせてもらったよ。

お姉ちゃん、絵が上手だね。

妊婦ジャケット着用体験

妊婦さんの苦労を実感しました。



おなかがかえりて起き上がれないよ〜。

幼児視野体験メガネ（チャイルドビジョン）着用体験

子どもの視野が狭いことを体感。



中学生が子育て体験をすることはいいことだと思います。一緒に遊んでもらって、子どもは楽しそうでした。子どもにとっても貴重な機会になりました。



はなはら みき こいずみ まきこ
花原 美樹さん 小泉 麻紀子さん
あやか ちな
彩夏ちゃん(3) 千絆ちゃん(2)